

2025年4月8日
株式会社アンビス

有料老人ホーム「医心館 ふくにし」を 三重県名張市に運営開始しました

株式会社アンビス（本社：東京都中央区、代表取締役：柴原慶一）は、2025年4月1日付で既存の施設を譲り受け、三重県名張市に「医心館 ふくにし」（定員の合計60名）として運営開始いたしました。

「医心館 ふくにし」は手厚い看護・介護体制を有する有料老人ホームです。24時間365日の看護・介護ケアを必要とし、自宅や一般的な介護施設では療養生活を続けることが難しい終末期の方々に、安心して暮らせる場をご提供します。

今後とも、当社は、病院完結型医療から地域完結型医療への転換が進む中、終末期のケアニーズが高い地域に医心館を積極的に開設することで、地域医療体制の強化に貢献することを目指します。

「医心館 ふくにし」は、株式会社アンビスホールディングスの子会社である株式会社明日の医療（本社：東京都中央区、代表取締役：柴原慶一、以下「明日の医療」）の経営支援先の医療法人が運営していた既存の介護老人保健施設を譲受け、それを医心館に転換する試みとなります。

当社グループにおきましては、過去にも医療法人によるホスピスの開設をサポートした実績がありますが、本件も、明日の医療が中心となって取り組んでいる医療支援事業の拡大に資する取り組みです。



※上画像はイメージです

■アンビスグループが運営する「医心館」概要

医心館は、通常の介護施設では受け入れが困難な「がんの末期状態にある方」、「人工呼吸器を装着されている方や気管切開を受けている方」、「神経変性疾患など特定疾患の方」、「お看取り対応の方」などを積極的に受け入れ、看護師・介護士による24時間365日の安心ケアを提供する有料老人ホームです。地域の医療機関や薬局、介護事業所と積極的に連携し、地域医療のプラットフォームとして機能しています。

※2025年4月末時点において、123施設6,305名を運営。

2025年9月末時点において、医心館は133施設6,799名となることを予定。

■本件の戦略的意義

当社は、本件を通じて開設された医心館が、地域医療を支えるプラットフォームとして機能し、医療機関との協力関係を築く上での礎となることを企図しています。

既存の介護老人保健施設を転用し、当社が「医心館 ふくにし」として運営するという新しいアプローチにより、地域の課題であった終末期ケアニーズへの対応力の向上を実現するとともに、明日の医療が経営支援を行う医療法人が運営する医療機関との密な連携によって地域完結型医療体制の拡充が見込まれます。

また本件は、医療法人にとっての既存資産の有効活用や医療従事者の疲弊軽減等にも資するものであり、「医療支援事業」の成長を加速させるものと考えております。今回の試みを通して、医心館と医療機関が win-win の関係を築きながら地域医療の活性化を実現してまいります。

<会社概要>

社名：株式会社アンビスホールディングス

所在地：東京都中央区京橋一丁目6番1号 三井住友海上テプコビル7階

代表者：柴原慶一

設立：2016年10月

事業内容：がん末期状態にある方や人工呼吸器を装着されている方等医療依存度が高い方を対象とし、終末期の看護・介護ケアに特化したホスピス「医心館」を運営。医心館が目指している地域完結型医療をより強力に推進するため、「医ごころ」を通じ、ご自宅で療養される方への訪問看護にもより一層力を入れ、地域の医療課題解決を目指す。

<問い合わせ先>

担当 株式会社アンビスホールディングス 問い合わせ窓口 松尾

TEL：03-6262-5105 E-MAIL：ir_contact@amvis.co.jp URL：<https://www.amvis.com>